

# 盛岡地本「2024 旅のプレゼント」



**子どもたちもご家族も、  
組合員も笑顔溢れる！**

9月29日、盛岡地本主催「2024 旅のプレゼント」が岩手県八幡平市「松尾コミュニティセンター」にて開催されました。盛岡支部が企画・運営を中心的に担い、特別支援学級の小中学生やご家族等を招待し、招待者86名、スタッフ116名（準備を含む）の参加でつくり出してきました。

また、連帯する議員の皆さまをはじめ多くのご来賓にも出席いただき、温かいお言葉をいただきました。

招待者の皆さまには、盛岡駅からJR花輪線・北森駅までは列車の旅、北森駅から会場まではジェイアールバス東北の仲間の運転によるバスの旅を楽しんでいただきました。会場では盛岡地本の各支部・青年部が創意工夫したブースを設置し、参加者と共に「ふれあい」をつくり出し、笑顔が絶えない1日となりました。招待者の皆様からは、「列車の移動からイベント等、子どもたちにとって良い経験となりました」「いつもは周りの目や反応が気になり、車で移動することが多いのですが、今日は私たち子どもたちものびのび楽しめました」との感想をいただきました。

## 触れ合うことを通じて繋がる絆

旅のプレゼントは、国鉄改革を経てJR東労組結成5周年行事として、人と環境に優しい鉄道復権のために「レールウェイはヒューマンウェイ」を合言葉に「お世話になった方々と社会へのお返し」をするために開催されました。以後、多くの地本でも開催され、組合員のカンパと賛同いただいた多くの皆さまのご協力によって成り立っています。JR東労組はこれからも、鉄道・バスなどの地域交通と安心して暮らせる社会を守るため、広く社会的な連帯をつくり出します。

